

放射線治療の位置照合撮影における被ばく線量管理システム構築に関する研究

1. 研究の対象

2024 年 4 月から 2025 年 3 月までの間に大阪国際がんセンターにて放射線治療を受けられた方

2. 研究の概要

研究期間: 総長の研究実施許可日～2026 年 3 月

研究目的: 患者における Cone Beam Computed Tomography (CBCT) 撮影線量を管理し可能な環境を構築することを目的とします。

研究方法: 放射線量レポートである DICOM RDSR (Radiation Dose Structured Report) が出力可能な CBCT 画像を収集し、RDSR から患者 ID、撮影日、CTDIvol、DLP、管電流、撮影時間、管電圧、撮影プロトコルを抽出します。また、電子カルテから照射部位、照射方法、患者体重を取得します。収集したデータは FileMaker 上に集約し、データベース化します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者 ID、撮影日、CTDIvol、DLP、管電流、撮影時間、管電圧、撮影プロトコル、照射方法、照射部位、患者体重

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 放射線腫瘍科 研究責任者 猿渡実里

住所: 〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話: 06-6945-1181

-----以上